

2013年3月15日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報13号
コパカバーナにおける路上強盗の発生

3月14日午後11時50分頃、邦人がコパカバーナ地区ミニストロ・デ・カストロ通りの路上でスマートフォンを使用していたところ、自転車に乗った少年にスマートフォンをひたされました。

被害者が少年を追いかけたところ、一度見失った後に、ひたくり犯人と同一人物と思われる少年が仲間2名とともに自転車で現れ、被害者が肩に掛けていたリュックサックを強引に引っ張り、被害者を引きずり倒して強奪しました。

被害者は転倒した際に軽傷を負いました。

コパカバーナ地区では少年グループによる路上強盗が多発しており、昨年の同地区の強盗発生数は前年比22パーセント増加したと報道されています。

以下を参考に防犯に努めてください。

- 屋外で携帯電話を使用しないでください。スマートフォンの被害が特に目立っています。屋内でも、外から見えるような場所は危険です。店を出た後に狙われることがあります。
- 深夜に外出する際は、バッグや余計な荷物をなるべく持たないようにしてください。
- ひたくりに遭った場合、相手が子供でもむやみに追いかけてりせず、周囲の状況に注意しつつ冷静に対応してください。
- 今回の被害では自宅等の鍵がリュックサックに入っていたとのこと。鍵の亡失は事後の懸念まで招くこととなりますので、鍵の携帯方法に注意してください。鍵は鞆に入れず、キーホルダーやチェーン等でズボンやベルト等につなぐことも一つの対策です。一般的に鍵は強盗の目的物でないため、所持品を入念に物色された場合でも、キーホルダー等を外して鍵を奪われることは少ないようです。